

霞ヶ浦高等学校附属中学校

平成二十九年 第二回一般入学試験問題

(平成二十九年一月二十一日実施)

国語

試験時間 四十五分

注意

- 一 この問題用紙は、「はじめ」の合図があるまで開いてはいけません。
- 二 「はじめ」の合図があったら、最初に受験番号と氏名を書きなさい。
- 三 問題を読むときは、声を出してはいけません。
- 四 答えは、すべて解答用紙に書きなさい。
- 五 記号による解答は、特別の指示があるもののほかは、あてはまるものを一つ選び、その記号を答えなさい。記号以外の解答は、指示のとおりに答えなさい。
- 六 字数制限のある問題では、句読点やかぎかっこなどの符号もすべて字数にふくめます。
- 七 試験中に携帯電話などの使用はできません。

受験番号	氏名

1

次の―線部の漢字のよみがなを書きなさい。

- ① 屋内プール。 ② 究極の技。 ③ 今朝のニユース。 ④ 登山家。 ⑤ 日本の伝統。
- ⑥ 責任感。 ⑦ 平等な人。 ⑧ 日本政府。 ⑨ 復活する。 ⑩ 無事に過ごす。
- ⑪ 私の親友。 ⑫ 特別な日。 ⑬ 複雑な気持ち。 ⑭ 荷物を持つ。 ⑮ 学級通信。
- ⑯ 人の気配。 ⑰ 就職する。 ⑱ 素質がある。 ⑲ 暗記する。 ⑳ 水と油。

2

次の―線部のカタカナを漢字に直して書きなさい。

- ① 教室のツクエ。 ② ウチュウに行く。 ③ ドリヨクの結果。 ④ かけっこのジュンイ。 ⑤ シイク係。
- ⑥ ウンメイの人。 ⑦ オウダン歩道。 ⑧ 冬休みのカダイ。 ⑨ 兄のキンニク。 ⑩ 人のセイカク。
- ⑪ 友とのヤクソク。 ⑫ キチヨウな経験。 ⑬ 漢字のブシユ。 ⑭ ハタケを耕す。 ⑮ 日本のキセツ。
- ⑯ 今日もヘイワだ。 ⑰ ユウエンチに行く。 ⑱ 新作エイガ。 ⑲ ホウリツを守る。 ⑳ カガミを見る。

3

問一 次の①～③の各文の主語と述語をぬき出して書きなさい。

- ① 参観日に父が来た。
- ② 工場のえんとつからけむりが出る。
- ③ 私は今朝赤いチューリップの花を見つけた。

問二 次の(A)～(E)に当てはまる言葉は、あとのア～エのどれにあたりますか。記号で答えなさい。

① 病気を(A)。

ア 直す イ 治す ウ 正す エ 修理する

② アヒルが(B)鳴いている。

ア わんわん イ きんぎん ウ ががああ エ ほろほろ

③ 彼と(C)同じ考えだ。

ア そっくり イ ありったけ ウ 洗いざらい エ 全く

④ 足が (D) ふるえる。

ア がくがく イ がさがさ ウ がしがし エ がたがた

⑤ 雨が (E) と激しく降っている。

ア さあさあ イ さいさい ウ ざくざく エ ざあざあ

問三 次の①～⑤のことわざや慣用語の意味は、あとのア～オのどれにあたりますか。記号で答えなさい。

① 寝耳に水

② 身から出たさび

③ 長い目で見る

④ 非の打ち所がない

⑤ 一目置く

ア すぐれた人として相手を尊敬すること。

イ すぐれていて欠点がないこと。

ウ 将来に期待して、気長に待つこと。

エ 急なことにびつくりすること。

オ 自分の行いから災いを受けること。

問四 次の①～③の漢字の総画数を漢数字で答えなさい。

① 毎

② 留

③ 我

問五 次の①～③の熟語の組み合わせは、あとのア～オのどれにあたりますか。記号で答えなさい。

- ① 増減
- ② 建設
- ③ 改心

- ア 同じような意味の漢字を重ねたもの（例 森林）
- イ 反対または対応の意味を表す漢字を重ねたもの（例 上下）
- ウ 上の漢字が下の漢字をくわしく述べているもの（例 寒気）
- エ 上の漢字が下の漢字を打ち消しているもの（例 不安）
- オ 下の漢字が上の漢字の目的を示しているもの（例 読書）

問六 次の―線部の敬語の種類は、あとのア～ウのどれにあたりますか。記号で答えなさい。

- ① 監督が昼食をめしあがる。
- ② お客様の荷物をお持ちする。
- ③ これは僕のノートです。

- ア 尊敬語
- イ けんじよう語
- ウ ていねい語